

平成 20 年度燧灘卵稚仔調査

第 8 回

平成 20 年 8 月 8 日

カタクチイワシ卵の出現状況（燧灘）

前回及び前年同時期よりも多かった。

前年	平成 19 年 8 月 1 日（7 点の平均）	15.86 個
前回	平成 20 年 7 月 16 日（17 点の平均）	17.65 個
今回	平成 20 年 8 月 5 日（6 点の平均）	60.83 個

カタクチイワシ稚仔魚の出現状況（燧灘）

前回及び前年同時期よりも多かった。

前年	平成 19 年 8 月 1 日（7 点の平均）	3.71 尾
前回	平成 20 年 7 月 16 日（17 点の平均）	9.88 尾
今回	平成 20 年 8 月 5 日（6 点の平均）	55.5 尾

プランクトン調査（燧灘）

餌として価値のある枝角類（ミジンコ類）が優占していた。

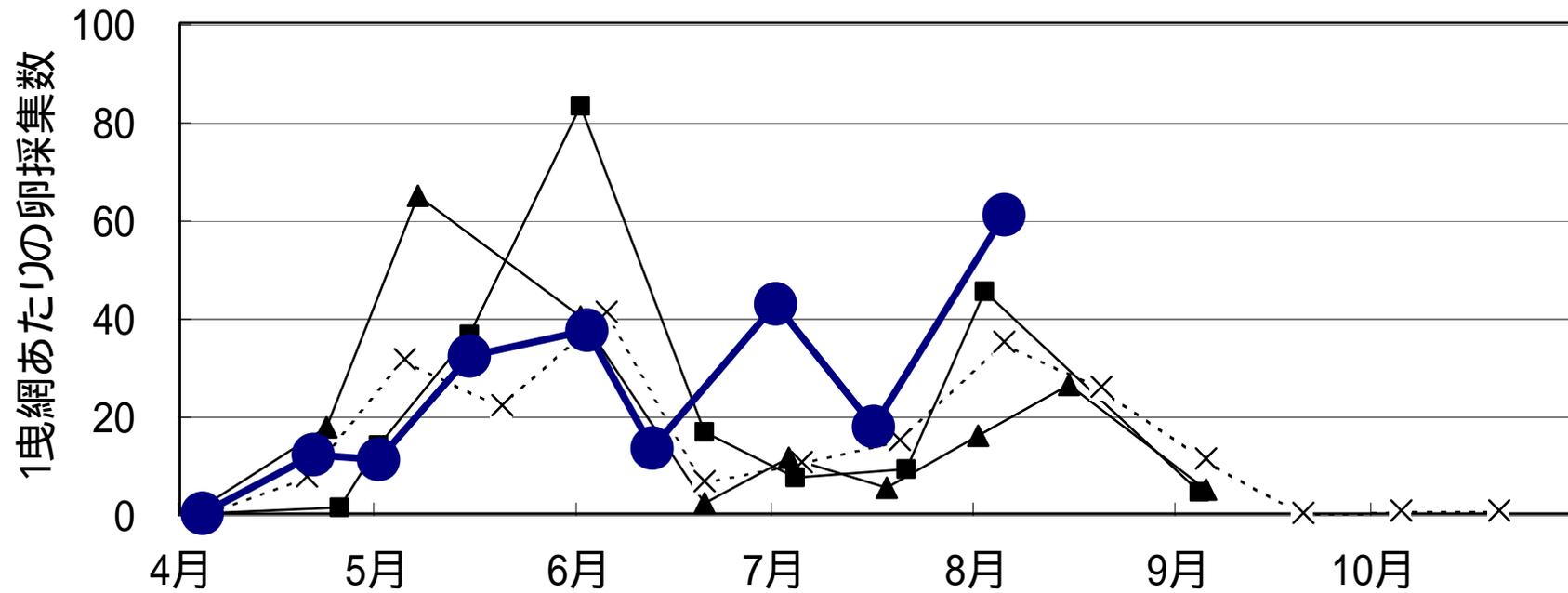
魚探調査（燧灘）

伊吹島北東部の海域で魚群が確認された。

次回の調査は 8 月 13 日（水）に実施予定



図 一曳網あたりの卵および稚子採集数



燧灘におけるカタクチイワシの卵出現状況

...×... 平均値 (H5-H19) —■— 平成18年 —▲— 平成19年 —●— 平成20年

平成20年度浅海定線卵稚仔調査 (8回目)

8月5日 (燧灘、備讃瀬戸) 1日 (播磨灘)

ST	曳網水深	カクチ卵	マイワシ卵	その他卵	カクチ稚仔	マイワシ稚仔	その他稚仔	
燧灘	H2	20	106	0	4	26	0	1
	H3	20	136	0	7	94	0	6
	H4	20	75	0	5	73	0	10
	H5	20	1	0	3	20	0	15
	H6	20	23	0	14	79	0	4
	H7	20	24	0	11	41	0	16
	燧灘合計		365	0	44	333	0	52
備讃瀬戸	9	10	1	0	19	2	0	10
	10	10	0	0	20	0	0	6
	11	30	0	0	11	0	0	5
	12	20	1	0	24	0	0	14
	13	10	0	0	17	1	0	18
	14	10	0	0	9	1	0	13
	17	20	0	0	18	30	0	63
	18	20	0	0	20	0	0	31
	19	10	0	0	7	0	0	5
	20	10	0	0	6	2	0	21
	21	20	0	0	1	0	0	12
	22	20	0	0	1	0	0	8
	23	30	0	0	4	0	0	3
	26	10	2	0	25	21	0	29
SH1	10	0	0	6	0	0	4	
備讃瀬戸合計		4	0	188	57	0	242	
播磨灘	1	30	0	0	12	1	0	3
	2	30	0	0	10	1	0	11
	3	30	0	0	6	9	0	11
	4	30	1	0	4	13	0	19
	5	30	8	0	3	25	0	26
	6	30	2	0	5	12	0	15
	7	30	0	0	4	11	0	9
	HK1	20	11	0	3	3	0	2
播磨灘合計		22	0	47	75	0	96	
燧灘平均		60.83	0.00	7.33	55.50	0.00	8.67	
備讃瀬戸平均		0.27	0.00	12.53	3.80	0.00	16.13	
播磨灘平均		2.75	0.00	5.88	9.38	0.00	12.00	
香川県合計		391	0	279	465	0	390	
香川県平均		13.48	0.00	9.62	16.03	0.00	13.45	